

三月は、故郷について感づくことが少
ない季節だ。はなはだごきょうか。
卒業して故郷を離れる子どもたち。
仕事をはじめると、通勤が多いのもこ
の頃。
そして、甲子園では高校野球。
故郷に近い学校が勝つていくと、
やっぱり熱くなる。
どこかに故郷のことがあふ。

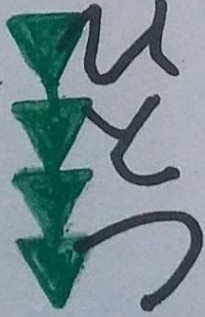
故郷



は杉の林に

がこまれて

遠くに見える灯り



そんな故郷ですが、懐しい、恋しい、
帰えりたぬい故郷がありますか。
私もリターンした時、「自分の帰える
故郷がはくはる」と強く感じて、祖
谷へ帰ってききました。
すでに二十年以上、故郷が暮らして
いるのですが、……。
大変便利にはなっていますか、どこか
違うようなめと考える事が少なくな

りません。
変わって行く事は当然
なのですが、もう、歌の
世界でしか故郷のイメ
ージがはくはるなりつづめ
るような気がします。
どこへ行くとも同じ様
な建物ばかり。
やうなることも、ほぼ同じ、

言葉さえも、方言が少なくなつてし
まい。子ども達が、寸劇の中で方言が
べると、笑いと拍手がおきたりする。
学校が休みだと、各集落に子供たち
のえんがな音がしるもんだが、今では、
子供の姿を見ることがほとんどなくな
つてくる。
外で遊ぶことよりも部屋でゲームをし
てくるのが多いのだらう。つがー。



故郷、帰えりたぬいことも自分の意志
で帰えりたぬい人達もいるのに、こ
こ、故郷が暮らせるだけじゃなく、
するべきなのだろうか。
リターンして二十年以上、何をしたいの
だらうかと考えこまう。
決して、喜ぶべき様な故郷に
進んでいるとはおもえないのだ。

栗日本大震災、原発事
何処へも行かなくとも、故郷の
中が、エマをこころして「遊び
をくついで。
たった一つの年作りのオム
が宝物だった。
そんな故郷だった。

畑も少なくなつたり、杉林
に家が囲まれて、見よう
なくはなつてい。
どこに家があののの、
どこに住んでこのの、
と言われこまう。
生活は、ぶつと向上し
ているのでしようか、自
分の周辺をみても、い
らぬい物が多すぎ。
若者はしていいけど
食べる為に行事し
いた時のエマが、心が
かびつた様におもえる
それに、今よりぶつと
しかなかったのではな
いだろうか。
若者はしていいけど
食べる為に行事し
いた時のエマが、心が
かびつた様におもえる
それに、今よりぶつと
しかなかったのではな
いだろうか。